

後発医薬品(ジェネリック)・バイオ後続品の使用推進 及び医薬品の供給不足時の対応体制について

当院では、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、入院・外来において後発医薬品及びバイオ後続品の使用に積極的に取り組んでおります。

また、医薬品の供給不足などの場合には、治療計画を見直すなど、適切に対応できる体制を整えております。

医薬品の供給状況によっては、十分にご説明のうえ、使用する薬剤を変更する可能性がございます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。



© dak

大阪医科薬科大学病院